

「宍粟市手話フェスタ2021」実施報告

日時：令和3年10月24日（日）午前10時～12時

場所：宍粟防災センター

目的：「宍粟市みんなの心つなぐ手話言語条例」制定5年を機に、宍粟市手話フェスタ2021を開催し、市民が手話での交流や体験などを通じて聴覚障害や手話への理解を深める。ろうあ協会等の当事者団体と連携し、手話を使って交流を楽しめるイベントにする。

内容：スタンプラリー	スタンプを集めてエコバッグが当たる抽選会を実施
合言葉は「こんにちは」	各ブースに入る手話の合言葉を決め、手話を使ってもらう
手話動画上映	手話歌4団体・手話語り1名応募あり
手話について知ろう	手話言語条例、ろうあ協会活動紹介、手話サークル紹介等
手話を使って遊ぼう	手話サークル（やんちゃクラブ）によるカードゲーム等
指文字しおりを作ろう	名前の指文字指導・しおりの作成を通して交流
「宍粟市手話啓発ロゴマーク」投票	
作業所の販売会（はりまっ子）	
福祉機器展示（千里福祉情報センター）	

周知方法：広報掲載、しーたん放送、チラシ配布・配架（市内学校園所、手話動画応募者、市役所本庁舎・北庁舎、各市民局、防災センター等）

参加者：来場者46名、スタッフ53名 計99名

<来場者内訳>

大人33人、高校生1人、小学生10人、幼児以下2人

<スタッフ内訳>

宍粟ろうあ協会6名、宍粟手話サークル連絡会16名、兵庫県立山崎高等学校11名、はりまっ子3名、千里福祉情報センター2名、

しーたん着ぐるみ5名（ピアサポートひまわりの家に依頼）、市職員10名

参加者意見：来場者アンケートは、混雑を避けるため未実施。

<ろうあ協会意見>

・良かった点

好きな時間に来て楽しめた

手話を知らない人にも良いきっかけとなった

合言葉を決めて全員に必ず手話を使ってもらえた

ろう者と参加者が触れ合えた

内容が充実していた

・工夫して欲しい点

参加者が少なかった

学校にもチラシを1人ずつ配布するなど、もっとPRして欲しかった

動画の応募団体にも来てもらえたら良かった

抽選で当たるエコバッグを、市外のろう者に配布できるよう考えて欲しかった

・イベントの運営について

市・ろうあ協会・手話サークルで話し合う機会をもっと持って欲しかった

イベント終了後、そのまま解散となったため、反省会もあれば良かった

今後も続ける場合は、規模を小さくして負担を少なくして欲しい

<市意見>

・参加者は少なかったが、各ブース混雑なく実施できた

・今回は市が大まかな内容を決め、中身やブースの運営をろうあ協会・手話サークルに
お願いする形で実施したが、次回イベントを開催する際には、企画から関わっていた
だけのようにしたい

宍粟市手話フェスタ 2021

日時：令和3年10月24日（日）10時～12時

場所：宍粟防災センター

当日は約100名の参加があり、スタンプラリーで各ブースを巡りながら、手話での交流や体験を楽しむことができました



スタンプラリー受付



手話を使って遊ぼうコーナー
(カードゲームなど)



名前の指文字を覚えよう



指文字しおりを作ろうコーナー



スタッフとして、宍粟ろうあ協会、宍粟手話サークル連絡会、兵庫県立山崎高等学校生活創造科の生徒にご協力いただきました



手話について知ろうコーナー



スタンプラリーゴール
エコバッグの当たる抽選会



「宍粟市手話啓発ロゴマーク」投票



福祉機器展示販売コーナー